

◎津別町複合庁舎建設等まちなか再生基本計画（案）の策定について
～パブリックコメントの結果等について～

・実施期間 平成30年5月15日から5月31日まで（17日間）

・意見提出 3名（9件）

・意見内容および町の考え方

（1）意見に対する町の考え方の区分

- ア. 計画案に意見反映するもの
- イ. 意見を踏まえて取り組みを推進するもの
- ウ. 今後の参考とするもの
- エ. その他

（2）意見の件数と考え方の区分

項目	件数	考え方の区分			
		ア	イ	ウ	エ
第2章 まちなかの現状と課題 に関する事	1				1
第3章 まちなか再生の基本的考え方 に関する事	2		1	1	
第4章 まちなか再生のゾーン別整備計画 に関する事	4		1	3	
第6章 新庁舎の基本方針及び基本性能 に関する事	1			1	
その他	1		1		

(3) ご意見に対する町の考え方

○第2章 まちなかの現状と課題に関すること

番号：1	
意見の趣旨 第2章の5. 現状の課題整理 (P27~28) の(1) まちなか現況の整理の中で、①公共施設の老朽化が、生活機能の低下を招いているとの表現がありますが、具体的に記載願います。 同じく、②コミュニティの場の不足との表現がありますが、地域会館などを利用した取り組みを、地域住民が積極的に推進していますが、これでも憩いの場が不足していますか。 また、③本庁舎等の耐震性の不安が指摘されていますが、災害時の各避難所の耐震性は大丈夫ですか。	
町の考え方 ①1つの具体例として役場庁舎の場合、ワンストップサービスの難しさや、非バリアフリーであることの閉塞感など挙げられますが、総じて「公共施設の老朽化に起因する不便さ」を短い文章で表したものとご理解いただければと思います。 ②まちなかのコミュニティの場と地域会館とは、性格が異なると認識しています。多くの年代に開かれた場や気軽に利用できる場が、まちなかに欲しいという要求があるのも事実ですのでご理解いただければと思います。 ③災害時の拠点避難所については、すべて新耐震基準以降もしくは耐震改修が済んだ建物を指定しています。	
考え方の区分	エ (質問事項として承ります)

○第3章 まちなか再生の基本的考え方に関すること

番号：2	
意見の趣旨 基本目標 (コンセプト) 町民が日本一住みやすい町をめざしましょう まちづくりの根幹に、日本一住みやすい津別町をめざして欲しいと思います。コンパクトなまちづくりとの言葉が使われますが、町民は、町内広く生活しています。コンパクトな町の考え方は、町民の暮らしより、行政の合理化、公共事業の予算を減らす対策が優先されていると思います。 住みやすい町をめざす全国の先進事業を、津別で実現して欲しいと思います。それほど難しいことではないと思います。まず、管内一住みやすい町をめざせばいいと思います。目につきやすい施設ではなく、町民の生活を考えた政策の実現を優先して欲しいと考えます。	

<p>町の考え方</p> <p>ご意見として承ります。</p> <p>「住みやすい町」というのは、1、2年でできるものではありませんので、今年度より策定作業に入る総合計画との連携も視野に入れ、取り組まなければならない命題と考えます。</p> <p>町に元気を取り戻す政策を展開するうえで、しっかりと町民の立場に立ったまちづくりを進めてまいります。</p>	
考え方の区分	イ. 意見を踏まえて取り組みを推進するもの

番号：3	
<p>意見の趣旨</p> <p>複合庁舎建設が、まちなかの活性化に影響を与えることは少なく、この計画に含めるには無理があると考えます。であれば、人づくり施策とあわせて教育関連施設やスポーツ施設、児童施設などの改善や活用も含める必要があるのではないかと思います。</p>	
<p>町の考え方</p> <p>ご指摘のとおりですが、複合庁舎建設は中心市街地への機能集中（行政機能の集約・効率化）という観点で、まちなか再生とは無関係ではないと考えます。</p> <p>後段部分は、ご意見として承ります。</p>	
考え方の区分	ウ. 今後の参考とするもの

○第4章 まちなか再生のゾーン別整備計画に関すること

番号：4	
<p>意見の趣旨</p> <p>図書館の建設が検討されていますが「図書館の役割をもう少し検討してから進めるべき」と考えます。場所についても現在のところ（中央公民館周辺）が、学校、スポーツ施設などが集まっており、教育・文化ゾーンとしてふさわしいのではと考えます。</p>	
<p>町の考え方</p> <p>図書館の建設予定地については、まちなかの方が利用しやすいとの意見もあります。</p> <p>図書館に限らず施設を実際に建設する際には、意見反映できる機会をつくるよう検討いたします。</p>	
考え方の区分	ウ. 今後の参考とするもの

番号：5	
意見の趣旨	
<p>①健康福祉センター施設整備は、病院建設と合わせて建設することが望ましいと考えますが、医療福祉の連携の考え方を聞かせていただきたい。</p> <p>②役場庁舎は消防庁舎との合同庁舎が災害対応に迅速性があって望ましいと思いますが、消防庁舎の具体的な整備方針、事業計画を記述すべきと思います。</p> <p>③図書館に配置する職員数など、図書館運営のための年間のランニングコストをお知らせ願います。</p>	
町の考え方	
<p>①現時点で津別病院の改築時期は未定のため、同時期が望ましいとのご指摘も理解できますが、行政機能の集約という観点から複合庁舎として整備いたします。</p> <p>医療福祉の連携については、現在も在宅医療介護連携として取り組んでおり、このことについては更に連携強化する取り組みを進めております。</p> <p>②ご意見として承りますが、消防庁舎の整備は、今後、美幌・津別広域事務組合にて方針を定めることとなりますので、本計画案では建設候補地を示す程度に留めていきます。</p> <p>③図書館の整備・運営に関する詳細は、今後において別途検討いたしますので、現在示せるものではありません。</p>	
考え方の区分	ウ. 今後の参考とするもの

番号：6	
意見の趣旨	
<p>第4章の2. 各施設の整備方針（P42～）において、この計画の4つの基本方針に含まれている重要施設である「高齢者向け施設」が除かれているのは、民設民営なので行政は関与しないということなのか疑問に思います。</p> <p>以前の懇談会では、福祉・住宅ゾーンに多世代交流スペースがありましたが、いつ計画から除かれたのでしょうか。</p> <p>子育て世代と共に高齢者の住宅政策は重要な位置づけだと考えますが、高齢化対策は民間に任せるのではなく、行政主導できちんとした方向性をもち、町民が安心して暮らせる計画を立てるべきだと考えます。</p>	
町の考え方	
<p>ご指摘のとおり民設民営での整備を基本とし、行政はニーズを把握し方針を定めますが、主体となって整備する性格の施設ではないと考えます。国の補助メニューも対象事業者は民間であることが多くなっています。</p> <p>また「多世代交流スペース」ですが広義の意味で「高齢者施設等」に包含されるものと考えますので、表現はなくなりましたが今後の検討課題と認識しています。</p>	
考え方の区分	ウ. 今後の参考とするもの

番号：7	
意見の趣旨 <p>第4章の2. 各施設の整備方針（P44～）の（5）複合商業施設については、町民の買い物環境が保障されるよう、町内事業者と連携し行政主導で進めていただきたい。</p> <p>また、（6）つべつマルシェは、現実味のある計画なのかどうか心配です。担い手の目途、町内業者や町民の関わりがあるのでしょうか。</p> <p>ふらのマルシェのイメージをつべつマルシェに適用するのは、条件的にかなり難しいと考えています。津別の今ある特産物の他、新たな特産品づくりなどの育成も並行して進めるべきと考えます。</p> <p>集客という面では、津別も「クマヤキ」の事例があり、遠方からでも相生へ観光客は足を運びます。是非、それらも研究分析し参考にして検討されることを要望します。</p>	
町の考え方 <p>ご意見として承ります。</p> <p>複合商業施設や（仮称）つべつマルシェの整備等に向けて、今後設置される（仮称）津別町まちづくり会社はもとより、地元の関連事業等と連携を図り進めてまいります。</p> <p>また、既に町内の生産者、加工者、飲食店等33の事業者へのヒアリングも終えており、特産品開発や販路拡大に向けて取り組んでまいります。</p>	
考え方の区分	イ. 意見を踏まえて取り組みを推進するもの

○第6章 新庁舎の基本方針及び基本性能に関すること

番号：8	
意見の趣旨 <p>役場建設は、緊急保全事業であり現在の役場機能が充分果たせるものを望みます。</p> <p>規模は現状維持で考えることになるとは思いますが、人口減に伴う職員の減少も当然考えられることから、施設が無駄になることがないように、その対策を十分に考えて進めてください。</p> <p>また、建築場所は計画案に示されている場所でいいと思いますが、工事期間中の駐車場確保を考えなければなりません。出来るだけ経費の節約を考えてください。仮駐車場のために町長公宅を解体する話があるようですが、そこまでは必要ないと思います。</p>	
町の考え方 <p>ご意見として承ります。</p> <p>役場庁舎等建設時の仮駐車場については、旧町長公宅周辺を解体することで確保しようと考えておりますが、一時的な利用ではなく庁舎周辺の貴重な町有地ですので、その後も有効に利用するよう検討を重ねます。</p>	
考え方の区分	ウ. 今後の参考とするもの

○その他「全般及び進め方」に関すること

番号：9	
意見の趣旨 今回の施設整備計画の財源内訳を見ますと、借金と貯金の取り崩しが主な財源となっています。既に議会と協議されていると思いますが、短期・中期の財源推計（計画）を計画書の中に挿入すべきと思いますが、いかがでしょうか。 今回の基本計画案は、パブコメ後、最終策定となるのでしょうか。審議会の答申は、どう扱いされるのでしょうか。	
町の考え方 財源推計については、財政シミュレーションを作成し、津別町庁舎等建設審議会など別の機会にお示しできるよう、整備したいと考えます。 後段の質問部分ですが、ご指摘のとおり今後、計画策定の最終過程に入ります。 審議会の答申の扱いは従来どおり、庁舎建設基本構想への反映を前提とするものとなります。	
考え方の区分	イ．意見を踏まえて取り組みを推進するもの